

報道関係者 各位

「地域支え合い講座」の開催について

本県では、昨年人口が100万人を下回り、今後も人口減少が続くと見込まれる中、高齢化率は、現在の36%から上昇を続け、団塊ジュニア世代が高齢者となる2040年には40%を上回ると予測されています。

高齢化が急速に進展する中、県民の皆様が自分らしく生き生きと安心して暮らし続けるためには、高齢者一人ひとりの健康づくり、介護予防の取組みに向けた地域の仕組みが必要であり、そこに元気な高齢者にも積極的に関わってもらうことが重要となります。

そのため、県では高齢者が住み慣れた地域で自立した生活を継続できるよう、高齢社会の現状や高齢者の生きがいがづくりや支え合い活動等の必要性について学ぶとともに、理解を深める入門講座を下記により開催いたします。本講座では、「楽しみ」や「生きがい」をきっかけに人との交流や地域参加が広がり、やがて地域の見守り合いや支え合いにつながっていく過程について、身近な事例を交えながら学ぶことができます。

つきましては、本講座の周知について御協力くださるようお願いいたします。

記

- 1 日 時** 令和8年7月26日（日）午後1時から午後4時まで
- 2 開催場所** 遊学館（山形市緑町1-2-36）
オンラインでの受講も可能です。
- 3 対象者** 生きがいがづくりや地域の支え合い活動に関心のある一般県民
- 4 内 容**

（1）講演1

講師：武蔵野大学ウェルビーイング学部ウェルビーイング学科教授 菅原 育子 氏

演題：暮らしのヒントは「楽しみ」から～人生100年時代をより豊かに暮らそう～

（2）講演2

講師：山形大学Well-Being研究所行動科学部門助教 清野 諭 氏

演題：今日からできる！毎日の“ちょい足し”健康習慣



【問い合わせ先】

健康福祉部高齢者支援課

地域包括ケア推進専門員 三部

電話：023-630-3277

広報監 健康福祉部次長 後藤